

山名・山域	瑞牆山
山行目的	花崗岩の芸術鑑賞
山行期間	平成 29 年 6 月 24 日
参加者	1+α

※ ルート、コースタイム

甲府駅からマイクロバスで瑞牆山荘へ

瑞牆山荘 10:30 → 富士見平小屋 11:20 → 瑞牆山頂 13:40 (昼食 30分) → 不動滝
15:40 → 植樹祭公園駐車場 17:00 甲府発 18:33 発特急で帰浜

【歩行時間】 6時間 【天候】 晴れ

山行記録 (記録性を重視し、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など)

登山口にはトイレ、駐車場あり。バス停、瑞牆山荘の売店もあり登山者が多い。

瑞牆山荘の向かい側から、緩やかな山道を歩いていくと間もなく水飲み場がありその上が富士見平小屋。

テント場もあり、鹿ソーセージ等の小屋のメニュー写真の看板があり、山の中には異様に目を引く。

小屋の左側を平らな山道をすすみ、涸れ沢を渡ると桃太郎岩。ここからは、急登で梯子やくさり場があり、標高を上げていく。登山者が多く、下山者とのすれ違いに待機することが多かった。

山頂からは 360 度の展望ですが、今朝中央線から眺めた富士山の付近には雲があり残念。金峰山の五丈岩や八ヶ岳が近くに見えた。

下山は黒森コースで、急下降。大きな岩の間に咲くシャクナゲが見頃で、所々で足を止め写真を撮った。途中、一枚岩を舐めるように水が流れる不動の滝。正直、変わった滝だが期待したほど美しいものではない。

林道を 30 分歩くと、公園駐車場。ここから望む花崗岩で覆われた瑞牆山が素晴らしかった。

